



「日向の子供はみな唯一無二の宝」

日向市立富島中学校 校長 田中 裕久



「銀も金も玉も 何せむに まされる宝 子にしかめやも(山上憶良歌)」「万葉集」

この歌は、万葉歌人・山上憶良が子供のことを想って詠った歌です。古の人々が日々の生活は苦しいながらも元気に跳ね回る子どもこそ何よりの宝として、希望を抱き心豊かな暮らしを送っていたことをうかがわせる歌であります。

一方、現代は、変化の激しい時代であり、子供にとって希望のもてる世界ではないのかもしれない。

そのような中、本市における「キャリア教育支援センター」の存在は、とても心強いものであると感じております。心から敬意を表する次第ではありますが、子供たちの先生である日向の全ての大人の方々には、かっこいい夢やサクセスストーリーを語ると共に、自分の失敗や弱さもさらけ出しながら、子供達の小さく傷付きやすい心にそっと寄り添ってもらえる存在であっていただきたいと願っております。

唯一無二の宝である子供たちが生き生きと活動し、自らの力で生き方を選択する能力や態度を身に付けることができるような日向市であり続けるよう、我々も精一杯力を尽くしてまいります。

「体験学習と自己理解の大切さ」

東郷学園 校長 馬場 康年

去る6月の「14歳のよのなか挑戦」協力事業所の会の折に少しお話をさせていただいたが、以前、高校中退の生徒の就職支援をしたことがある。就職と離職を繰り返す結果になり後悔が残る。生徒にとって「就きたい仕事」と「自分に合う仕事」にズレがあることが多いのではないかと。その状態から時間をかけてこのズレを無くしていく作業が必要だと感じている。この作業を行ううえで、「よのなか挑戦」での実際に五感を刺激しながらの体験や現場のリアルな熱のこもった話を聞く等の活動は非常に有効だと思う。一方で「自分はこんな性格だ」、「自分はこんなことが苦手だ」などの自分を分析する「自己理解」も重要だと考える。そのためには「自分らしい生き方が形成される過程」、いわゆる「キャリア発達」を振り返ることが大事ではないか。既に完全実施となった「キャリアパスポート」はこのことに一役買うかもしれない。しっかりと取り組んでいきたい。



「キャリア教育に係る日向市の支援環境に感謝」

日向市立大王谷学園 校長 松下 修士



キャリア教育の目的は、子どもたちに社会的自立と職業的自立を促し、子どもたちを一人前の社会人・職業人に育てることにある。

日向市は、他市町村に先駆けてキャリア教育支援センターを設置し、日向市の学校や企業が一緒になって子どもたちを育てていこうとする組織づくりができています。そのおかげで、たくさんの「よのなか先生」から話を聞くことができ、そして「よのなか挑戦」を体験することで、子どもたちは「将来、どう生きるか」という問いに早くから向き合うことができています。

これは、学校だけでは難しく、学校や企業、地域、家庭が一体となって取り組んできているこの日向市の支援環境に感謝しかない。私たちが関わっている子どもたちは、未来の日向市を支えていく大事な人材(たから)であることを肝に銘じて、これからもキャリア教育をはじめ、様々な教育活動の充実に努めていきたいと思う。

「つながる」

美々津中学校 校長 横山 博章

4月に美々津中学校に赴任しました。日向の地での勤務は初めてです。地域との繋がりを大切にしていきたいと考えています。

キャリア教育を進める上で、地域を知ることは基本となります。地域の自然や歴史、人と接することで、人間的な深みが作られると考えています。先日、美々津公民館主催の「みみつ歴史講座」に参加させていただきました。地域の歴史について学び、さらに地域の良さを実感したところです。講義内容の素晴らしさはもちろんのこと、参加されている地域の方の学びに対する意欲はとても高く、子供たちも一緒に学ばせたかったと思うとともに「日向の大人はみな子供たちの先生」と感じさせるものでした。

学校は、将来社会に出たときに身に付けてほしい礼儀やマナーを学び、必要な学力をつける場ではありますが、自分の生き方を深く考えさせるためのキャリア教育には地域の方の力は欠かせません。地域との繋がりを大切にして、「よのなか先生」の支援をいただきながらキャリア教育の充実に努めていきたいと考えております。





日向中学校2年生「よのなか教室・日向市の魅力について」開催

令和4年5月26日(木)日向中学校2年生107名は、「日向の魅力について」と題して「よのなか先生」3名の方々からそれぞれの分野でお話をいただき、日向を知り、今後その魅力を発信していけるような学習(リーフレット作成等)につなげていけるような学習の時間としての授業を行いました。

■ 日向の観光(遊び、自然、食など)

講師:日向市観光協会 専務理事 山本 達雄 さん



講師の皆様には、お忙しい中ありがとうございました。

■ 行政の取組み(住みよさ、移住定住など)

講師:日向市総合政策部総合政策課 課長

濱田 卓己 さん



■ 日向の産業(特徴、強みなど)

講師:日向商工会議所 専務理事 清水 邦彦 さん



令和4年度 第2回「三位一体の教育」研修 ～ひゅうが学びの学校～開催

去る5月31日(火)表題の研修が、それぞれの小中学校キャリア教育担当の先生方参集のもと開催されました。



【市教委説明の様子】



【キャリア教育支援センター
福島センター長 説明の様子】



【参加者によるグループ協議の様子】

協議の結果

- ・リモート等を含めたウィズコロナでもやっていけるキャリア教育の方法を確立していくべき
 - ・情報を大事にして学校間で共有するなど、情報交換の必要性
 - ・「よのなか先生」の個人ごとのプロフィール動画を作成して、学校が先生にお願いする時に役立ててはどうか
- 等々、他にも色々な意見が出され有意義なうちに終了しました。

『2022年度版 日向市の いろんな産業 いろんな会社 いろんな仕事』

日向市では、2022年度も、子供たちの未来づくりのための「キャリア教育教材」を市内の中学2年生全員(14歳)に無料で配布いたしました。

本教材は、①日向市にどんな会社があるのか ②その会社がどんな仕事をしているのか ③その会社で働く人の仕事に対する思い ④その会社の地域の社会活動などを紹介しています。



本教材を作成するにあたりご協力いただきました各企業の皆様、毎年企画をしていただいている藤屋印刷様に紙面をお借りして厚く御礼を申し上げます。

日向市キャリア教育支援センター

